

計算のじゅんじょ⑤（しあげ）れんしゅう④

小4／計算の きまりをつかう 12もん

なまえ _____

ひづけ _____

計算の きまり

- ① $\times \cdot \div$ は、 $+$ $\cdot$ $-$ より 先に 計算する 下線の れい $30 - \underline{6} \times 3$
- ② () が あれば、() の 中を いちばん 先に
- ③ 同じ なかまは、左から じゅんに 計算する
- ④ () の 中でも、 $\times \cdot \div$ は $+$ $\cdot$ $-$ より 先
- ⑤ はなれた $\times \cdot \div$ が 2つ あれば、いっしょに 1回で 計算してよい

どこから 計算するか 考えて、先に 計算する ところに 下線を ひき、とちゅうの 式を 書こう。

① $(11 + 7) \times 3 - 4 \times 5$

= _____
= _____ =

⑦ $46 - 37 + 7 \times 2$

= _____
= _____ =

② $72 - 3 \times 2 + 38$

= _____
= _____ =

⑧ $98 - 9 \times (12 - 2)$

= _____
= _____ =

③ $(33 - 3 \times 5) \times 2$

= _____
= _____ =

⑨ $90 - 17 - 40 + 20$

= _____
= _____ =

④ $99 - 30 + 29 - 20$

= _____
= _____ =

⑩ $99 - (7 + 5) \times 2$

= _____
= _____ =

⑤ $87 - 6 \times 8 + 38$

= _____
= _____ =

⑪ $(49 - 14) \div 5 + 9 \times 6$

= _____
= _____ =

⑥ $47 - 2 \times (12 - 7)$

= _____
= _____ =

⑫ $62 - 13 - 35 + 31$

= _____
= _____ =

かかった 時間 () 分 まちがい () こ 下線を ひいた？ ☐



計算の きまり

- ① $\times \cdot \div$ は、 $+$ $\cdot$ $-$ より 先に 計算する 下線の れい $30 - \underline{6 \times 3}$
- ② () が あれば、() の 中を いちばん 先に
- ③ 同じ なかまは、左から じゅんに 計算する
- ④ () の 中でも、 $\times \cdot \div$ は $+$ $\cdot$ $-$ より 先
- ⑤ はなれた $\times \cdot \div$ が 2つ あれば、いっしょに 1回で 計算してよい

どこから 計算するか 考えて、先に 計算する ところに 下線を ひき、とちゅうの 式を 書こう。

① $(\underline{11 + 7}) \times 3 - 4 \times 5$

$= 18 \times 3 - 4 \times 5$

$= 54 - 20 = \boxed{34}$

⑦ $46 - 37 + \underline{7 \times 2}$

$= 46 - 37 + 14$

$= 9 + 14 = \boxed{23}$

② $72 - \underline{3 \times 2} + 38$

$= 72 - 6 + 38$

$= 66 + 38 = \boxed{104}$

⑧ $98 - 9 \times \underline{(12 - 2)}$

$= 98 - 9 \times 10$

$= 98 - 90 = \boxed{8}$

③ $(33 - \underline{3 \times 5}) \times 2$

$= (33 - 15) \times 2$

$= 18 \times 2 = \boxed{36}$

⑨ $\underline{90 - 17} - 40 + 20$

$= 73 - 40 + 20$

$= 33 + 20 = \boxed{53}$

④ $\underline{99 - 30} + 29 - 20$

$= 69 + 29 - 20$

$= 98 - 20 = \boxed{78}$

⑩ $99 - (\underline{7 + 5}) \times 2$

$= 99 - 12 \times 2$

$= 99 - 24 = \boxed{75}$

⑤ $87 - \underline{6 \times 8} + 38$

$= 87 - 48 + 38$

$= 39 + 38 = \boxed{77}$

⑪ $(\underline{49 - 14}) \div 5 + 9 \times 6$

$= 35 \div 5 + 9 \times 6$

$= 7 + 54 = \boxed{61}$

⑥ $47 - 2 \times \underline{(12 - 7)}$

$= 47 - 2 \times 5$

$= 47 - 10 = \boxed{37}$

⑫ $\underline{62 - 13} - 35 + 31$

$= 49 - 35 + 31$

$= 14 + 31 = \boxed{45}$

丸つけの めやす/つまずきやすいところ

②を 左から じゅんに 計算すると 176、①を () の 中だけ 左から 計算すると 250。

どの 問題も、式の 赤い 下線 (先に 計算する 所) が 引けているかも 見てください。

途中の式は、書き方や行の分け方がちがっても、計算する順が正しく答えが合っていれば 正解です。